

きるといふ点です。

前回の六甲山合同ハイキングでは「1年生カレール」への答礼としてOBが作る「野草天ぷら」を振舞い、OB達の七転八倒タダメぶりを披露し、歳の差を越え身近に感じていただけたのではないかと思います。

新たに始めたこととして新卒業生を対象とした「新OB歓迎会」を元町悠苑にて行いました。

山岳部OBになった認識を持つこと、数十年続いている繋がりを知っていただくことができたと思います。

また、今年の新入部員は35名(実に学年の10%強)で、総勢66名となりました。上級生は自分達自身の活動にプラスして「部活動全体を日々スムーズに運営していく」というマネッジメント上の課題も出てくるでしょう!?もう一段ステップアップしたスキルが求められると思います。

長田高校生なら出来ると確信しています。

OB達も嬉しい悲鳴を上げると共に、今後発生するであろう各種難題に対しOB会としてできる限りの支援をしたいと思います。

(高26回生・大橋 昌弘)

神撫隆友会3校定期戦及び総会のご案内

☆神撫隆友会 今年の神戸・兵庫・長田3校定期戦は、8月13日(月)、ユニバー記念競技場にて開催されます。今年度は

平日開催となりますのでご注意ください。例年同様、大会終了後には総会及び懇親会を予定しています。後輩たちの応援に競技場を訪れるのもよし、懇親会で旧交を温めるのもよし、1人でも多くの会員のご参加をお待ちしております。

なお、総会の会場など詳細につきましては後日会報と共にご連絡させていただきます。

(ivyjinyuin@yahoo.co.jp)

(高41回生・坪田 正弘)

神撫籠友会活動報告

☆神撫籠友会

「神撫籠友会通信」メールマガジン発行 神撫籠友会の活動報告や現役チームの戦績などを掲載した「神撫籠友会通信」をメールマガジン形式で発行しています。現役生の試合前後には号外を発行しています。希望者には郵送も検討しております。読者登録は、shinbu.royukai@gmail.com まで。
「活動報告」

恒例の現役との交流試合及び総会ですが、今年もGW前半に開催しました。OB OGは60回生以降の若手の方がゲームに参加し、現役生にも刺激になったようです。場所を移しての総会では、今年度は役員交代として山内忠弘君(高35)から宮本俊幸君(高40)に監事を交代しました。また例年通り現役生の支援を中心とする活動を継続することを確認しました。総会後、現役3年生との交歓会を開

催して交流を深めました。交流試合と共に実施したフリースロー大会の成績優秀者には、賞状と賞品も贈呈されました。

神撫籠友会では、現役生との交流戦は来年1月3日午後にも開催予定しておりますので、久しぶりにバスケットしたい、現役生と交流したい、という方はぜひお越し下さい。また現役生へのユニホーム新調補助、遠征費用の援助なども行っております。会費等の納入もぜひお願いします。

連絡先の変更などは、先のメール宛か事務局

(TEL078-61112682

FAX078-61112683

高23 手島 和巳)まで。

(高32回生・中村 聡二)

東海神撫会(第40回)開催

☆東海神撫会 2018年6月23日(土)午後1時より、刈谷市東陽町のシャインズにて27名のご出席を得て、平成30年度の東海神撫会が開催されました。今年は40回記念ということで、母校より小山校長先生をお招きしました。

総会では小畑耕一会長(高19回)のご挨拶にはじまり、会計報告、ゴルフ会報告などがあり、懇親会に移りました。

今回最年長の江見敏夫氏(高6回)より乾杯のご発声があり、校長先生より母校の近況などのお話をいただきました。卒業以来相当年数が経っている出席者一同、驚きとともに改めて同窓生としての

18年度東京支部総会・懇親会
6月9日(土) 渋谷東武ホテルにて、18年度神撫会東京支部総会・懇親会が盛大に執り行われました。

今年は私たち43回生が幹事を務めました。今回、初めての試みとして、今までご案内ハガキをお送りしていた方々に加え、神撫会本部の住所録に掲載されている関東圏在住の44回〜69回生302名の方々にも、ご案内ハガキをお送りしました。これにつきましては、神撫会本部ならびに(株)サラトの皆様にも多大なご協力をいただきました。心よりお礼申し上げます。そして、今回の出席者21名のうち40名が43回生より若い人という大変嬉しい結果となりました。

さて、今年の総会テーマは「Ami manera (アミ マネーラ) 人生を謳おうー」でした。「ここにいる一人ひとりの『私の人生』、私の生き方、夢やビジョン。挑戦や挫折。歓びや悲しみ。そんな人生全部を、互いに讃えて、応援し、人生を謳ってしまおうー」という思いが込められています。司会は、43回生を代表して、フジテレビアナウンサー伊藤利尋さんと倉本涼子さんが務めました。

総会は、大塚製薬「ボカリスエット」の長田高校のダンスCMとともに開幕。まずは、テーマである「Ami manera (アミ マネーラ)」にふさわしく、スペインのギター音楽にのって南山支部長(高25)が登場しご挨拶。続いて、車谷事務局長(高33)から、年次・会計報告と理事改選の提起が行われ、拍手をもって承認されました。また、会計監査役の松島様(高37)より会計監査報告がありまし

た。その後、来賓の小山校長先生、兵庫県東京事務所の入江所長、神撫会の三宗理事長(高17)からご挨拶を頂きました。また神撫会100周年事業広報委員会の子守委員長(高32)、松原委員(高35)から、神撫会100周年事業のご紹介と協力依頼がありました。

その後の懇親会は、今年も出席者最年長毛利公郎さん(中18)の乾杯の御発声からスタート。体験コーナーの一つ目は、長田高校で9年間体育教官を務めた吉地先生のブース。吉地先生は現在、「めぐちゃん指ヨガ」の指導者として全国各地で活動されており、その「めぐちゃん指ヨガ」を来場者にマンツーマンで施術しました。

続いて、体験コーナーの二つ目として、早稲田大学で医療福祉用リハビリロボットを研究している田中英一郎くん(43回生)のブース。広島大学と共同開発した歩行補助ロボット「RE-Gait@」(リゲイト)の体験が行われ、来場者の興味を惹きつけました。

模擬店ブースでは毎年大好評の「長タコ」が、明石焼きを振舞いました。この収益は100周年事業基金に寄付されます。今年ならではの楽しい試みとして、司

会の伊藤くんが「長タコ」「めぐちゃん指ヨガ」「RE-Gait@」(リゲイト)を周り、現地を実況中継する一幕がありました。舞台上の倉本さんとの掛け合いも絶妙で、まるでニュース番組から飛び出してきたような中継に、会場は盛り上がりました。その後のメインステージ企画では、会場が暗転し、「スペインの笛吹き男」藤井浩さん(高41回)の紹介ムービーが流れ、藤井さんがスペインの民族楽器であ

るドルサイナを演奏しながら入場。伊藤くんと藤井さんのトークライブでは、藤井さんに、「なぜスペインだったのか」また、「ドルサイナ&ギター奏者になるまでの経緯と、現在の活動」について迫りました。続いて、鈴木美穂さん(高45)のピアノ伴奏により、ドルサイナとギターの演奏を披露し、参加者を魅了しました。

引き続き、中野瞳さん(高61回)を応援するコーナー。中野瞳さんは2020年東京オリンピック出場を目指す走り幅跳びの選手です。高校2年生で日本高校新記録(6m44cm)を樹立後、難病で記録が伸び悩んだ時期を経て見事に復活されました。総会では、中野瞳さんの足跡を辿る紹介ムービーが流れ、伊藤くんが、会場の2箇所にピンを置き、6m44cmの距離をわかりやすく説明してくれました。

その後に登場した中野瞳さんは、オリンピックに向けての決意を語り、神撫会東京支部を中心に発足している「中野瞳を応援する会」富澤さん(高61)から具体的な応援方法として、①寄付、②応援に行く、③皆で応援歌を歌う、の3つが挙げられました。③については、中野さんへのサプライズとして応援歌「Ami manera(神撫の風)」(作曲：藤井浩さん、作詞：応援する会有志)が贈られ、会場に響く大合唱の中、中野さんが感動して涙ぐむ場面もありました。

今年のテーマである「Ami manera (アミ マネーラ)」はスペイン語の直訳では「私の人生」ですが、あえて「人生を謳おうー」と併記しました。そこには、「人生はうまくいく時も、うまくいかない時もある。それでもこうして同じ神戸

誇りを感じました。

和気藹々と歓談も進み、お楽しみ抽選会では、回生の上位の方々より景品の提供をいただき、会を盛り上げていただきました。又、初参加の方が今年も8名と多く、会の活性化につながっています。

会の締めとして白田孝治氏(高9回)より、ご挨拶をいただき、恒例の校歌斉唱の後記念撮影をし、閉会となりました。(高21回生・権内 俊幸)



三中、長田高校の門をくぐった仲間が集まれば、自然に笑顔になり、明日への勇気が湧いてくる」というメッセージが込められています。まさに、全員で中野瞳さんの応援歌を歌っている間、会場はエネルギーに満ちあふれ、活力が生まれるのが感じられました。

「Ami manera (アミ マネーラ) 人生を謳おうー」これは、各方面で活躍する皆さまの一人ひとりへの応援メッセージでもあります。またお目にかかれる日まで、皆様の毎日が、笑顔で満たされる日々でありますように。

総会・懇親会の模様は、近日中に東京支部HPに掲載いたしますので、どうぞお楽しみに！(高43回生 原 恭子)

